

光ファイバでできること

小野町光ファイバ推進協議会
事務局 企画商工課内
72-6939

インターネット編⑥

インターネットのセキュリティ(不正アクセス)

おじいさん「不正アクセス」って何かのう。最近、難しい言葉が多くて困っているんじゃ…



「不正アクセス」というのは、他人のパソコンに勝手に侵入して、いろいろ悪さをする「インターネットの空き巣」ってことじゃ！
(昨日勉強して良かった…)



そうです！「不正アクセス」は「不正侵入」ともいわれるように、他人のパソコンへ不正に侵入することです。現実の空き巣は金品が目当てですが、インターネットの空き巣が怖いのは、重要なデータを盗んだり壊したり、改ざんされること。立ち去る前に「盗聴器」や「攻撃装置」、次回の侵入のための「裏口」を仕掛けていくこともあります。不正アクセスも犯罪として処罰の対象になります。



侵入の手口

侵入の手口で多いのは、この2つ！

メールを使った手口

普通のファイルに見せかけた悪意のあるプログラムがメールで送られてきます。

このプログラムは「トロイの木馬」といわれ、無害なプログラムとして侵入し、仕掛けられた処理をユーザーが知らずに実行すると、データ消去やファイルの外部流出、他のコンピュータへの攻撃などを行う仕組みになっています。

セキュリティの抜け穴から侵入する手口

Windows(ウィンドウズ)などのセキュリティホール(セキュリティの弱点)を探し出し、そこから侵入。

バックドア(システムに侵入する裏口をつくるプログラム)が仕掛けられ、いつでも不正アクセスが可能になります。ユーザーがセキュリティホールに気づいて弱点を直しても、空き巣はバックドアからいくらでも侵入できます。



侵入されたらどうなるの？

●パソコンに保存しているデータを盗まれる

盗み出したクレジットカード番号やIDなどでネットショップやオークションサイトで勝手に買い物をされ、身に覚えのない請求をされたり個人情報が悪用されたりします。

●あなたが犯人の身代わりにされる = なりすまし

名前やID、メールアドレス、パソコンを使ってあなたになりすまし、迷惑メールを出したり掲示板に迷惑な書き込みをしたりします。

●あなたのパソコンが悪の発信基地にされる = 踏み台

悪いことをする人は、その発信元が自分のパソコンであることを隠したがついています。そこで、まったく関係のないあなたのパソコンに潜入し、そこから迷惑メールやウイルスの送信、別のパソコンへの不正侵入などが行われているように装います。

その結果……被害者なのに、ぬれぎぬを着せられてしまうこともあります。

不正アクセスを防ぐためにも「セキュリティ対策」は重要なんだそうじゃ。



次は「インターネットのセキュリティ(フィッシング詐欺)」について勉強するかのう…